

2011.3.20 (17 : 00)

No 2

秋田県災害支援ボランティアセンター - 情報

被災地が広範囲にわたることから、本報では青森県・岩手県の災害ボランティアセンターの動き等を紹介しています。

3月18日(金)支援P(災害ボランティア活動支援プロジェクト会議)、秋田県社協、静岡県社協、新潟県社協、新潟市社協、柏崎市社協が岩手県災害ボランティアセンターに集まり、今後の被災地支援の進め方を協議しました。

青森県社協は八戸市・三沢市の災害ボランティアセンターが安定的な流れが出てきたことから、20日(日)には先遣隊が岩手県に入り、支援に加わる予定です。

岩手県災害ボランティアセンター

設置日：平成23年3月11日

開設場所：岩手県社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター

岩手県内の被害状況・避難状況等の情報収集

活動拠点配置箇所の検討

資機材の調達

現地災害ボランティアセンター立ち上げに向けての支援

〔18日の動き〕

被災現地視察(出発14:20) 視察ル-ト 釜石市 大船渡市 陸前高田市

<釜石市>

- ・社協の建物が避難所に指定されているため、別の建物で災害ボランティアセンターを運営
- ・ライフライン復旧なし
- ・ボランティア40名程度が活動...物資の仕分け中心
- ・小口貸付の仮受付12件

<大船渡市>

- ・市役所で災害ボランティアを受付
- ・物資の仕分けと福祉施設の見守り
- ・比較的順調なボランティアセンターの運営

<陸前高田市>

- ・社協なし
- ・社協会長、局長、次長不在(死亡あるいは行方不明)のため、介護系職員8名で社協運営
- ・災害ボランティアセンターは災害対策本部2階、入局2年目の職員一人で受付

19日以降の活動内容の検討(岩手県社協、支援P、秋田県社協、静岡県社協、新潟県社協、新潟市社協、柏崎市社協 合同会議)

- ・現時点では岩手県社協は生活福祉資金・緊急小口資金貸付体制の整備を優先
- ・県内4カ所に災害ボランティアセンター設置検討(沿岸部被災地)
- ・片付けボランティアは困難、避難所支援を中心に支援
- ・被災地社協職員の疲労への配慮

〔19日の動き〕

被災地(沿岸部)4カ所に支援職員派遣

- ・大槌町...支援 P、新潟県社協
- ・釜石市...新潟市社協、柏崎市社協
- ・大船渡市...秋田県社協
- ・陸前高田市...支援 P、新潟県社協、静岡県社協

現地社協業務支援

- ・被害状況の確認（現地社協職員と同行）及びニーズ把握
- ・災害ボランティアセンタ - 受付業務
- ・特例貸付立ち上げ支援

支援職員からの報告（大船渡市：秋田県社協職員）

<被害状況>

- ・車両や流木等の散乱や2階までの浸水など、自宅での生活を断念せざるを得ない状況が多数あり、片付けなど、ボランティアでの対応は困難。
- ・旧三陸町は津波被害により支所喪失

<災害ボランティアセンタ - の状況>

- ・被災翌日から災害ボランティアセンタ - を立ち上げているものの、市外に向けてボランティア募集は行っていない。今後、広域的なボランティア募集に至った場合の対応に課題。

<ボランティアニーズ>

- ・市内3カ所の物資仕分け
- ・家屋前に散乱する車両や流木等の撤去（ボランティア対応不可能）
- ・電気・水道等のライフライン復旧
- ・生活福祉資金特例貸付の希望13件

<課題>

- ・ボランティアを騙る不審行動人物の出現 外部の人間に対する警戒感
- ・災害ボランティアセンタ - の存在を知らない
- ・生活福祉資金特例貸付金の交付予定が定まっていない

<対応>

- ・災害ボランティアセンタ - ・ボランティア活動の存在の周知活動
- ・災害ボランティアセンタ - を介して活動するボランティア以外への注意を喚起
- ・生活福祉資金については、岩手県社協で体制整備中

〔20日・21日の予定〕

4カ所の災害ボランティアセンタ - での社協支援活動に従事

21日（月）夕方以降、支援社協職員が岩手県災害ボランティアセンタ - に再集合して、各地情報・ニーズを整理して、今後の対応策を検討・協議予定

社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会

〒010-0922 秋田市旭北栄町1-5 秋田県社会福祉会館内

地域福祉部 地域福祉・ボランティア振興担当

TEL 018-864-2714 FAX 018-864-2702

URL <http://www.akitakenshakyō.or.jp>

e-mail chiiki@akitakenshakyō.or.jp